

たましま協同病院だより

玉島協同病院

倉敷市玉島柏島5209-1

電話(086) 523-1234

http://www.tamakyo.com/

発行責任者 青木弘人

[病院理念] 玉島とその周辺の地域で暮らす人々が、疾病・障害のあるなしにかかわらず、その人らしく輝いて暮らせ、安心して一生を終えることを支援する医療機関でありたいと願います

観察は倉敷中央病院へ定期的に通院が必要でした。今まででは治療後の経過観察は倉敷中央病院へ定めています。

心不全連携医療機関として認定されました。この間、倉敷地区での心不全連携が進んだ結果、心臓カテーテルアブレーショングループ治療は治療件数も増えています。心臓カテーテルアブレーショングループ治療は治療件数も増えています。

「たましま協同病院だより2月号」で当院スタッフが倉敷中央病院循環器センターに心臓カテーテルアブレーショングループ治療を行ったことを紹介させていただきました。心臓カテーテルアブレーショングループ治療は治療件数も増えています。

心不全チームの活動 ～心不全連携医療機関として認定～



八谷 直博
(地域連携室)

当院は心不全連携医療機関として認められます。

これが患者さんにとっては頼もし反面、距離が遠い方は距離的な問題、また、かかりつけではない病院といふことで不慣れな問題がありました。

そもそもこの年で大学院に行こうと思った理由ですが、簡単に言ってしまえ

ば公害裁判や職業病過労死といった社会問題や診療に関わつてきて、いかに医学研究や権威者の発言が玉石混交であるか痛感していたからです。医学研究がきちんと評価できるよう基

本学大学院医療系総合研究科博士課程において所定の単位を修得し、学術論文及び最終試験に合格したので博士(医学)の学位を授与する

ともひろし
友野 宏志 医師



医師のご紹介

1月より水島協同病院から玉島協同病院に異動となりました医師3年目の友野宏志と申します。出身は総社市です。趣味はゲーム、読書、水泳ですが水泳の方はコロナがあって泳げていません。水島協同病院で研修したのち、こちらで研修させて頂くことになりました。



水島協同病院でも、入院患者さんの退院後の生活にも焦点を当てたチーム医療の一員として医療に携わっていましたが、玉島ではさらに深く医療と介護の連携について勉強できれば、と思っています。患者さんやご家族の方の社会的背景も考慮した医療を提供することが、現代の医師を含めた医療従事者に求められていると考えています。

半年間と短い期間ですが、精一杯頑張りますので、宜しくお願いいたします。

玉島協同病院は今後も部屋代はいただきません



(診療科)
道端 達也

卒業まで7年半もかかった理由は、聞くも涙、語るも涙の物語ですが省略。興味ある方は個別にお声かけください。

最後に、私が大学院に行くことを保障してくださった関係各位及び研究のお手伝いをしてくれた皆様、そしてデータ利用に合意してくださった患者さんにこの場をお借りして感謝いたします。ありがとうございました。

医学博士になりました

今となつては昔のことですが、昨年9月に岡山大学から学位記を授与されました。何じゃそりや?と思われる方が大多数だと思いますが、簡単に言つてしまことです。経過を述べますとまえ博士(医学)になつたといふことです。経過を述べますと2015年に入学試験を受けて56歳で岡山大学大学院医歯薬学総合研究科社会環境生命科学専攻疫学・衛生学分野(ながつ!)に入学しました。で、7年半かかるてなんとか卒業できました(本来4年、早い人で3年で卒業されます)。卒業/学位記授与の要件としては、論文が英文誌に掲載され、それに関する審査を大学で受けないといけませんが、私が書いたじん肺患者さんに合併する癌についての論文が掲載され、審査も通つて卒業できました。

そもそもこの年で大学院に行こうと思った理由ですが、簡単に言ってしまえ

ば公害裁判や職業病過労死といった社会問題や診療に関わつてきて、いかに医学研究や権威者の発言が玉石混交であるか痛感していたからです。医学研究がきちんと評価できるよう基

玉島協同病院は24時間急患対応をしています

新人職員 1年を振り返って

昨年4月に6名の新人職員が入職しました。玉島協同病院での1年を3名の新人職員に振り返ってもらいました。

ソーシャルワーカー



初めてのことや慣れないことでの戸惑いが沢山ありました。言葉にしても業務内容ひとつにしても分からぬ点やできないことが日々あって、反省や学びが多くかったです。そのような感情と同時に、同職種、多職種の先輩職員の方々からの優しさも実感した1年だったと思います。

1年目で感じたことを大切に、丁寧に今でできることを積み重ね、次の年はより多く深く業務を学ぶように努めたいと思います。
(西岡 美紀)

2病棟看護師



玉島協同病院に配属され約1年が経ちました。学生時代はコロナ禍の影響で臨地実習に行くことができず実際に患者さんと直接関わる機会が少なく、入職した当初は不安でいっぱいでした。病棟勤務が始まり、先輩方をはじめ職員の方や患者さんから、「頑張って」「ありがとう」など励ましや感謝の言葉をかけていただき、業務にも慣れ、できることも増えてきました。

これからも、患者さんに寄り添った看護ができるよう職員の方とコミュニケーションを取り業務を行っていきたいと思います。
(大吉 明子)

地域連携室



入職した1年前を振り返ってみると、最初は覚えることが多く、毎日メモをとるのに必死で業務をこなせるかとても不安だった頃を思い出します。今では当たり前の電話対応も、最初は緊張で声が震えていました。

初めての医療現場で戸惑いもありましたが、色々なことを経験して成長できた1年でした。患者さんや職員、地域の方々など多くの人に支えられ、玉島協同病院で働くことができて良かったと思います。これからも頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

(白笠 未久)

玉島協同病院はカルテを開示しています

加集万里子のお料理教室

シリーズ
170



あんかけカレーうどん



寒い日にはごちそうです。しょうがが、からだの中から温めてくれます。

材料 (2人分)

- ♥うどん玉 2個
- ♥うどんのだし 2人分
- ♥具材 (お好みの物) 油あげ、鶏肉、豚肉、牛肉、卵、ねぎ
ちくわ、かまぼこ、ささがきごぼうなど お好みで
- ♥カレー粉 (缶入り) 大さじ2
- ♥片栗粉+水 各大さじ2
- ♥おろししょうが 小さじ2

作り方

- ①うどんは熱湯の中に入れ、ほぐしてから湯を切り器に盛る。
 - ②うどんのだしにお好みの具材を入れ、火を通して。カレー粉を加えたらしつかり混ぜ、片栗粉に水を加えて溶いたものを加えてとろみをつける。煮立ったら、用意していた麺の上にたっぷりかける。
 - ③ねぎや三つ葉、おろししょうがなどをのせたら出来上がり。
- カレー粉 (缶入り) がなかったら、カレールーを細かく切って使っても作れます。その時は片栗粉の量を減らして調整してください。

シリーズ職場紹介⑪「1病棟」

安心して過ごせるようにサポート

医療療養病棟は、急性期医療の治療後、引き続き医療提供の必要性が高い患者さんに利用して頂く病棟です。また退院支援では、患者さんがご自宅や玉島地域で安心して過ごせることを目標に、病棟看護師としての役割が発揮できるよう日々学びを深めながら奮闘しています。コロナ渦で面会制限が続いているが、お互いの顔が直接見られない患者さんやご家族の気持ちに寄り添いながら、皆さんが笑顔になれるよう、病棟スタッフとしてできることを模索し続けたいと思います。1日でも早く面会ができるようになることをスタッフ一同切に願っております。

(1病棟師長 岡田 沙織)

